

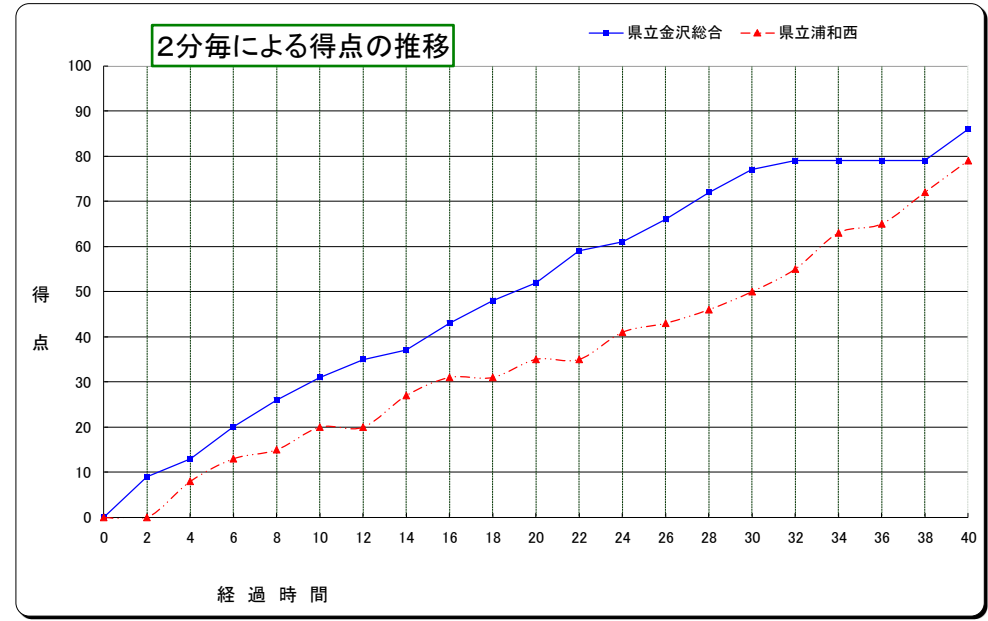
平成24年度第66回関東高等学校 女子バスケットボール選手権

平成24年6月9日(土)
さいたま市記念総合体育館
Aブロック第1回戦

チームA			チームB
県立金沢総合(神奈川)	86	{ 31 1st 20 21 2nd 15 25 3rd 15 9 4th 29 }	79 県立浦和西(埼玉)

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	荒木 千広	8	0	0	4	9	0	0	2	3	5	2	3	0	1
5	五十嵐 律美	17	3	4	4	6	0	0	0	4	1	0	3	0	1
6	仲鉢 咲	7	0	5	3	4	1	1	2	1	2	2	3	0	0
7	稲井 桃子	7	1	4	2	2	0	0	0	0	4	3	11	0	3
8	星澤 真	18	0	0	8	14	2	3	1	7	3	1	1	2	1
9	青木 美優	5	0	0	2	7	1	2	3	3	0	0	0	1	1
10	三上 夏侑	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	清田 陽香	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2
12	木山 唯	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	吉成 文	13	3	5	2	2	0	0	1	3	2	2	2	0	4
14	大沼 明日侑	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	4
15	八木澤 里奈	2	0	0	1	3	0	0	1	0	2	0	0	0	1
16	清田 瑞帆	9	1	6	2	4	2	2	1	0	3	3	1	1	5
17	大槻 美咲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
18	今泉 真奈美	0													
コーチ	清水 麻衣									0	1				
		86	8	26	28	55	6	8	12	22	27	13	25	4	23
		確率	30.8%		50.9%		75.0%		計	49					

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	越智 遥	36	7	12	5	11	5	6	0	0	0	0	0	0	2
5	平沼 優里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
6	小泉 奈津美	9	0	0	3	15	3	6	4	4	7	3	2	1	3
7	樺山 咲季	4	0	1	2	6	0	0	3	2	5	5	6	1	7
8	吉本 直子	0													
9	山崎 悦子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	百北 夏子	22	1	2	7	12	5	5	1	0	1	3	3	0	5
11	青木 琴美	6	0	0	3	5	0	0	3	0	2	6	3	0	1
12	佐藤 千晶	0													
13	前島 千秋	0													
14	米田 佳純	2	0	0	1	4	0	0	0	3	0	0	1	0	0
15	山崎 憧羽	0													
16	依田 咲子	0													
17	菅野 未紀	0													
18	三井 季花	0													
コーチ	和田 淳一									0	6				



戦評

第1P 両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。立ち上がり金沢総合は#5遠藤の3Pシュートを皮切りに一気に9-0とリードする。浦和西は#10百北の3Pが入ったところで落ち着きを取り戻し、ドライブインからの合わせのプレーなどで追いつくが、金沢総合はリバウンドを支配しゲームの主導権を握る。残り5分をきったところで浦和西はメンバーチェンジをきっかけにディフェンス3-2ゾーンディフェンスに変える。しかし、金沢総合は浦和西のシュートが落ちたところから速攻を仕掛け、ペリメーターのジャンプシュートを的確に決めてリードを広げる。31対20 金沢総合リードで終了。

第2P 金沢総合はハーフコートマンツーマン、浦和西は、2-1-2ゾーンディフェンスでスタート。金沢総合はゾーンに対して#8星澤の高さを生かし、ローポストへのブラインドパスを効果的に使って攻め、第1Pに引き続き高いシュート力を見せつける。一方浦和西は#4越智の3Pシュート、#10百北の1対1で必死に喰らいつつはいる。52対35 金沢総合がリードを広げて終了。

第3P 金沢総合のディフェンスに対して思うような攻めができない浦和西は、攻撃が単調になり、さらにリードを広げられる。金沢総合がベンチメンバーに変えたところで浦和西#4越智が3Pシュート、1対1と奮闘するが、金沢総合もシュートをよく決め、77対50 で終了。

第4P 試合は決まったかに思われたが、逆に浦和西は思い切りがよくなり3-2ゾーンディフェンスから積極的にカットを狙い果敢にゴールへと向かう。残り2分をきったところで7点差まで追いつき勢いのこのが、金沢総合はメンバーを戻し落ち着いてボールキープし、86対79 金沢総合が勝利を手にした。

		79	8	15	21	53	13	17	11	9	21	19	15	2	18
		確率	53.3%		39.6%		76.5%			計	30				

主 審 久保 裕紀

副 審 桑島 汐織

記入者 中村 敬子